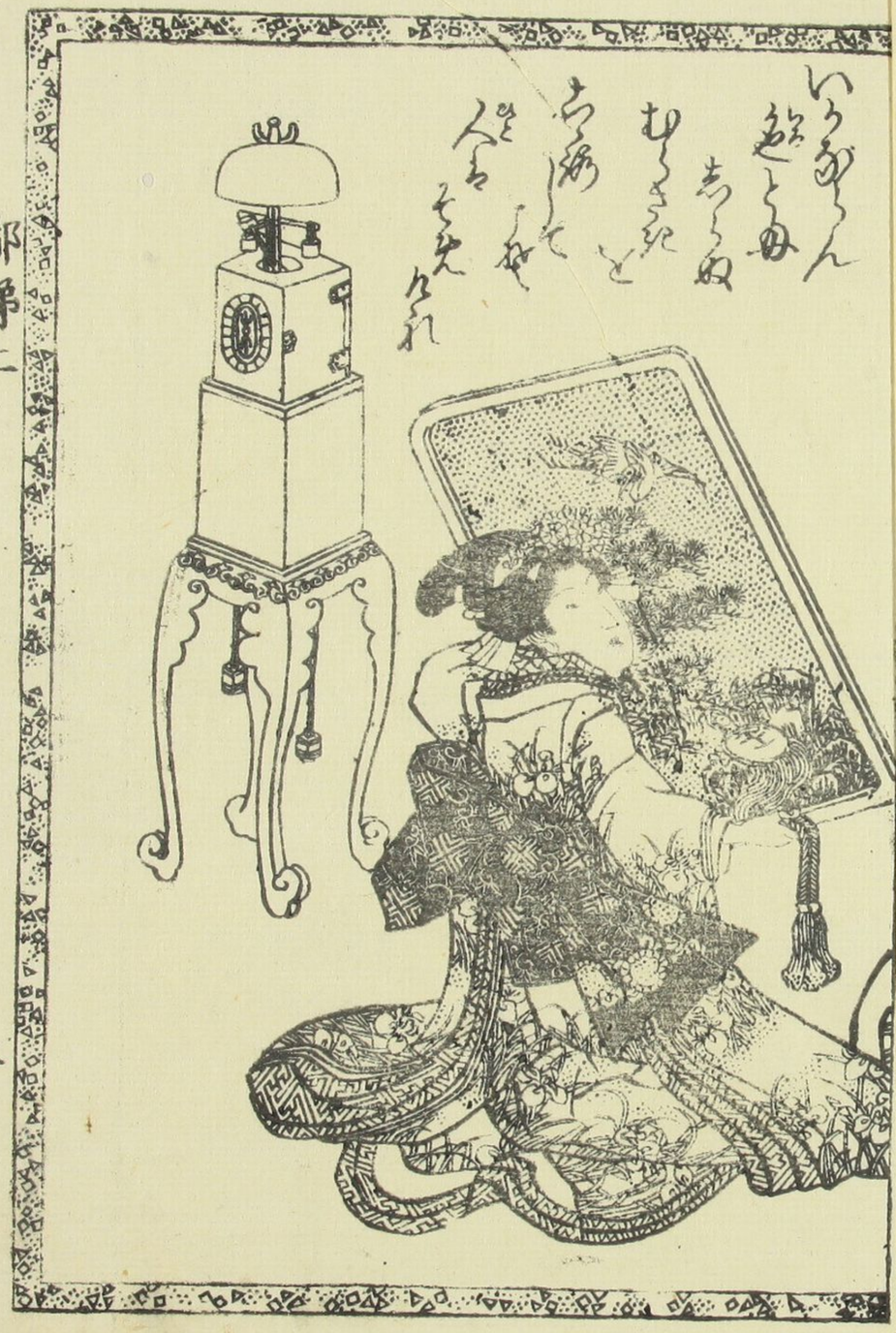
迷岐

公道人情兩是非　人情公道最難為
若依公道人情欠　順了人情公道虧

彼墨翟が岐道ふうち泣涕も善悪邪正のくまなくば亦此支を想へばるり従来善ハ人の欲する所悪ハ人の憎む処誰か是非を分さざらん只是非義の情不縁の欲ふ迷ふが故ふ此岐道ふ惑ふのゝ克其道理を通暁境ふ至るハ最稀るり然れバ童蒙児女の為ふ好道理とも諭んとそ果敢るのき策子譚ふ情態をいて善ふ薦め悪ゝ懲ー他を誡め已ゝ警る一端ともるんと初輯ふ嗣て二編の稿ゝ脱るのゝ

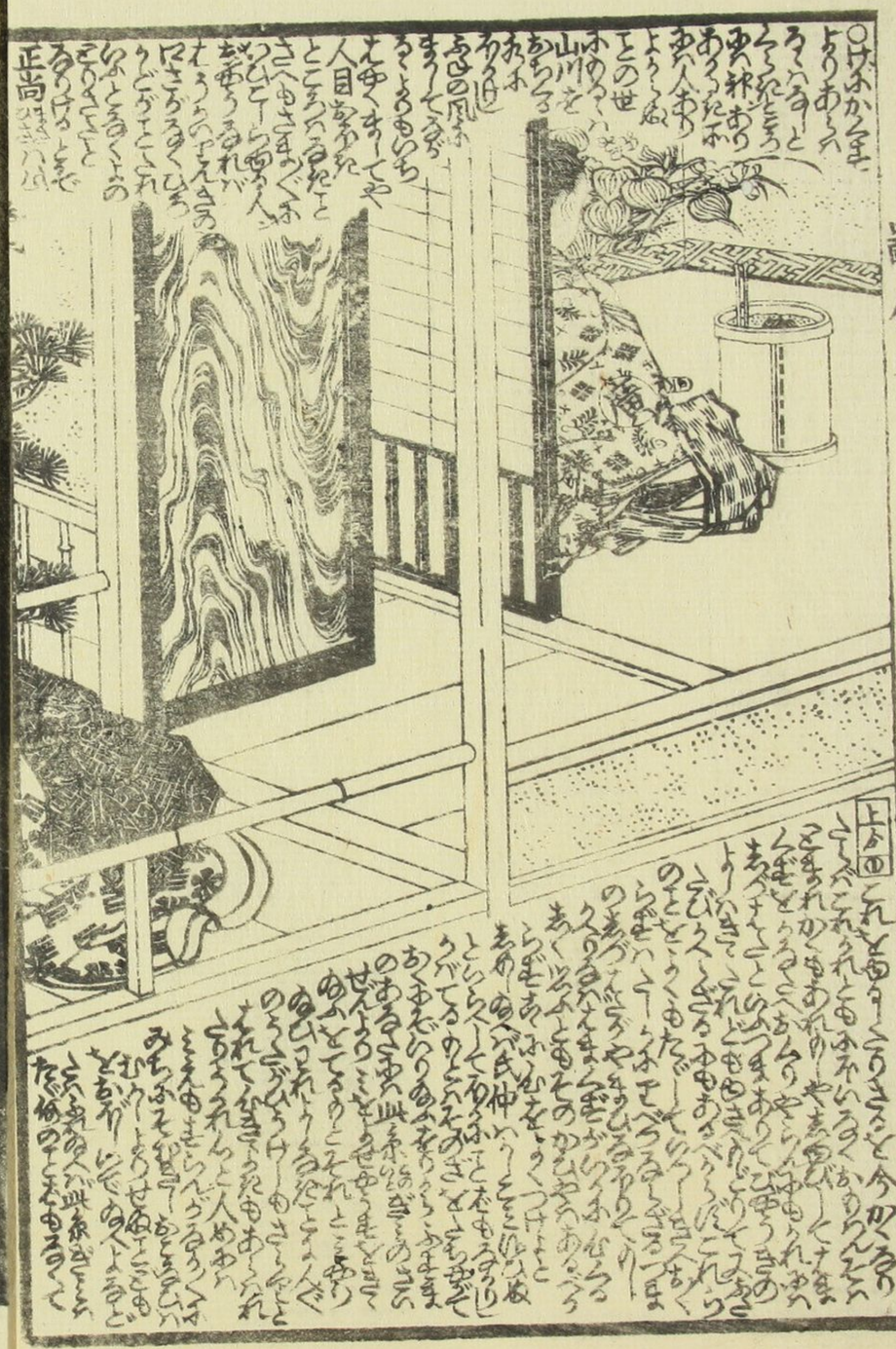
弘化丁未新春　一筆菴主人誌

まつきたてらの出色
濵葛初て室町の御所ゑ出仕

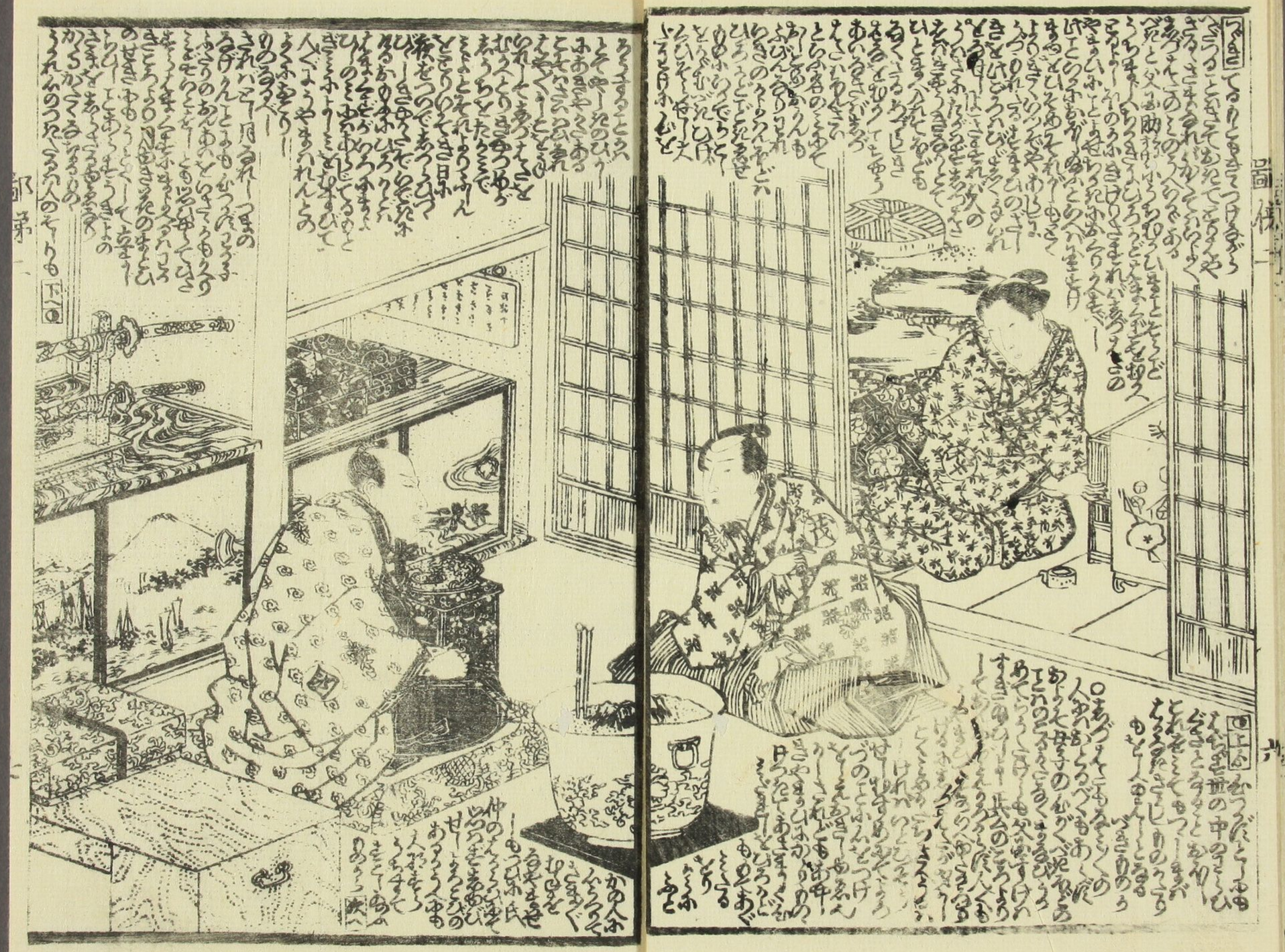


漬

丼



上今四

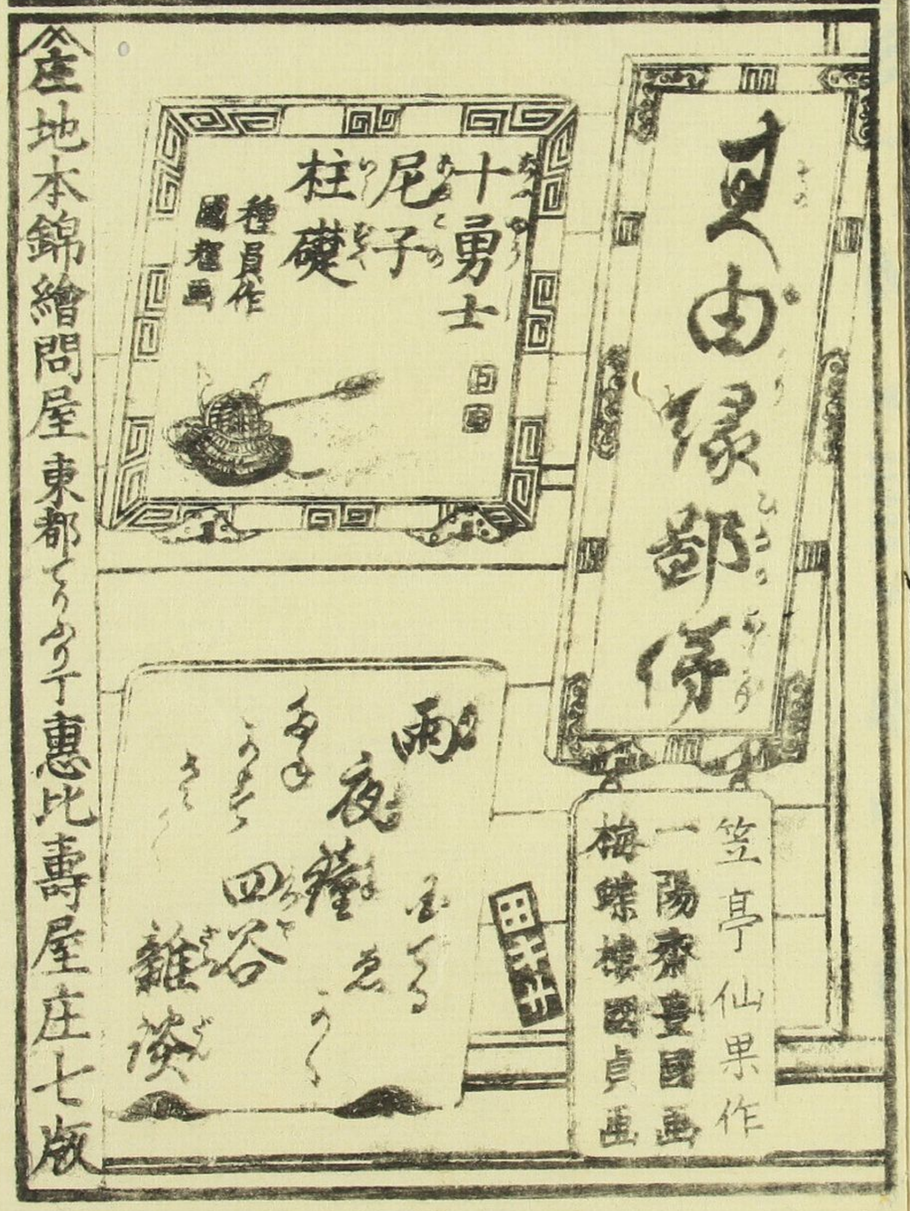


一筆莽作　豊國画

〇作者曰けものめぐりとの〇ぐりへ初へんの八丁目一式ひろ〇どゞ
中ゑのめぐりとの〇ぐりとおもひとるれどもまだ
めいとんさのたてくに〇ぐりとおもひとるれどもまだ
るりそれらのまづたさやまひおりてのちすくう〇
かるふるはひあしゆゑやさひあひとうとのへことと
たりめべかれどもやゝやりけるところとのあれは
ゆゑてゆゑあるふゆゑることもやとあるつゑさる日ゑ
るぐさめて又ゑひとあひせられーとるるゆゑあそのかも
むたいあるゆゑれどもとろさーゆゑたくあり面ゑふ
てふあるゆゑりされゆゑといれへのゑもすのうゑ一式
るりあきへあつゑさとあるりあらゑとらゆるぐりのゆふ入る
べゑとゑもゑてけゆめぐるりさゑふへるべゑとるりき
りしつゆとゆてもゆるりゆゆあるくのとゆひるぐ、
あられてらふゑとらゆるもやーゑそのゑとと初へんふ
かきてふるゑゆゑるりあるーゑとのるぐるくーゑをゑお
きーゆゑくされどもものゑとふつきゑゑかるゆるりより
あるゑとるりとらられゆるさるゆはーるられるくく
あるれは又ゑりるスーてあるゑーるれられるく
あるるーてゑるゑゆるゆゆはんゑどんるるるある
べるーんゆゑ方の後巻ゑゑるくられをるるゑ

つゞきさまるうづくゑゆゑるくけてまぐくゑれそりめい
るきさてしるうちまりくるありさまをひろかどいふく
とゆるくゆゑるぐるつくぐとかるくゑそとーどるれーゑを
ゆたるうるふゆけれゑるるゆるゆゑまーるりきとるりゑる
ゆゑくのゑくゑまるゑとゑさゑゆとゑのゆりるく
又ゆまゆまるゆきゆゑゆゑるりゆるりまるんとゆる
ゆるれとゑるくるしるめゑゑゑゆりるちいゑゑてるのゑ
ゆゑるてゆゆゆゆそゑーてゆそゑゆゑゆるくゑとゑてのゑけるゆ
ゆるるゑくゑゆゆれけゆるるるゆゑゆゆきのゆるーーゑゆゆゑ
るゑとゆきゆるりゑゆゆゆゆゆゆるるゆゑゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
るりのるるりて火とるりのゑゆゑとゆひるくとゆるゆるゆゆ
けるゆるゆるるるるるるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
のるるりゆるーとゆるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
たゆゆくとるりてゆるるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
るくるるるけるるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆるゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ
ゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ

豊國画



英雄郡の俤 二編 下冊

一筆斎主人作 弘化四丁未秋發兌

一陽斎豊国画 大伝馬町 仙屋彦作

前編下の巻續

△湯佐の舘めぐり

さてもあさのやくさゆていろ
あるよりつたをひの女ともも
これ〳〵かとつくろいせーひろ
まのまるひふあづえてるやまむ
べたことのべさえひまうぶゆて
あきうつまべてのてうともびー
まくあつてひまきあのくびてう
ぐてくあのあすまぐんあくてよ
あてうもがゆたさうめ浮てるる
だうりゆそ玉まけゆう夷今
めゆきてるあどくふてーとまう
ちうくうあゆてのさふくあげ
がかうあれのきこえーふまち
まうけるゆとともいたぐイニてう
のゆうりのとむくいれてまづ
ちさあゆくをかのざーいふ
いざるひつかとりふあるる
れかづたぬまぞよさた
ゆもあるーくでくけんへ
あづそさうとまるう
ゆのさまふさうふうら
ゆちくへゆまてくゆあとゆふ
きけるどきけるゆど母の
あづさいうれーさのあまりて
けつくきゆうきのごて

火之用心
上方

四
下方

△発端白女が愛物倍の所のくわり

一陽齋豐國画　一筆菴主人戯作

其由縁鄙俤第三編

地本問屋　人傳馬町三丁目　満屋喜兵衛

備書　谷金川

迎慶　招福

錦昇堂藏板新鐫目録

稲妻形怪鼠標子　一陽齋豐國画

比翼　並亭仙果作

一雄齋國煙画　裁縫　倆權八

柳下亭種員作　誠忠大星譚　一陽齋豐國画

地本問屋　東京　元七